

施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
都市整備部	松本 壽次	63-7675 (都市整備政策室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備

1. 施策の基本方針

Plan

- ・適切な維持管理やユニバーサルデザインの導入など、道路空間の質の向上に努めます。
- ・地域のまちづくりと連携して事業を厳選するとともに、生活道路の整備を進めます。
- ・交通安全施設等の整備や計画的な維持管理を進めます。

2. 目標

○重点目標

Plan

- ・広域幹線道路の整備については、広域的な連携が必要となることから各種期成同盟会を中心に関係機関へ要請するとともに、市民生活の安全・安心を確保するため、主要地方道をはじめ三重県が実施する道路整備事業を促進します。
- ・公正で効率的な生活道路の整備を図るため、道路整備指針に基づき計画的に取り組みます。
- ・通学児童の安全で快適な通行を確保するため、通学道路を整備します。

○目標達成に向けた課題

Plan

- ・市民生活に密着した生活道路の整備については、地域から数多くの要望が出されているため、抜本的な整備に加え、既存道路用地の有効活用による局部改良等、柔軟な整備手法を織り交ぜていく必要があります。
- ・通学児童の安全で快適な通行を確保するため、通学路の緊急合同点検の結果に基づく要対策箇所の整備を早急に行なっていく必要があります。

<行政評価委員会からの意見>
意見なし

○施策指標 (目標) 及び達成状況

Plan

Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
市内の道路整備が進み、移動しやすくなったと感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	49.0		51.0	
	成果	47.5	45.4	44.6	47.4	48.5		29%
地域づくり組織等が主体となって、道路等の維持管理に携わっている個所数【延べ値】 (個所)	目標	-	-	-	449		734	
	成果	81	243	343	461	490		63%
交通人身事故の発生件数 (件)	目標	-	-	-	410		390	
	成果	432	417	459	343	338		100%

3. 取組内容

○課題解決への取組内容

Do

- ・生活道路の整備等については、抜本的対策を望む要望が多いなかで、柔軟な手法による整備について提案・協議しました。
- ・通学道路の整備は早期に完了を望まれる事業ですが、単年度での完了が困難な箇所については、危険度合の調査等により早期に効果が発揮できる区間を見極め、事業の促進を図りました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>
意見なし

○地域等との連携、協働に向けた取組

Do

・地域要望による道路改良などについては、道路整備指針に基づき、市が主体的に計画を立案していますが、実施にあたっては関係する地域組織や団体等との連携により事業の促進を図っています。
 ・地域内道路などの地域の生活に直接関わる道路等の維持管理については、これまで以上に地域組織で担っていただくよう働きかけるとともに、地域のボランティア作業や出役作業と市の維持管理業務について、場所や時期の調整を図ることにより、効率的な道路の維持管理に取り組んでいます。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 20 事業)

Do

Check

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の 施策への 貢献	地域づくり組織等との 連携・協働	事務事業シートでの 今後の 方向	施策達成への 貢献度	施策達成への 重要度
1124-6	都市計画総務一般経費 (交通戦略策定業務)	都市計画室	4,515	5,828	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	A
4019	交通安全施設整備事業	維持管理室	10,977	5,974	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	A	A
4020-1	一般市道整備事業 (維持管理室分)	維持管理室	23,958	29,597	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	B	B
4020-2	一般市道整備事業 (道路河川室分)	道路河川室	67,324	78,544	B	実践している	継続(現行)	B	B
4020-3	一般市道整備事業 (用地対策室分)	用地対策室	42,153	21,294	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4021	県施行事業負担金	都市整備政策室	2,299	8,879	—	該当しない	継続(現行)	—	—
4022-1	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)(維持管理室分)	維持管理室	12,913	8,005	B	該当しない	継続(現行)	B	B
4022-2	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)(道路河川室分)	道路河川室	167,940	67,383	B	実践している	継続(現行)	B	B
4022-3	社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)(用地対策室分)	用地対策室	700	51,156	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	B
4025	一般市道舗装事業	維持管理室	66,996	71,518	B	該当しない	継続(拡大)	B	B
4026	社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)	維持管理室	32,755	122,527	B	該当しない	継続(拡大)	B	B
4108	社会資本整備総合交付金事業(道路橋長寿命化)	維持管理室	10,671	15,994	A	該当しない	継続(現行)	B	B
4109	橋梁改修事業	維持管理室	711	4,914	B	該当しない	H25完了	B	C
4156	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(道路河川室分)	道路河川室	0	32,837	B	実践している	継続(現行)	A	A
4157	社会資本整備総合交付金事業(道路橋長寿命化)(道路河川室分)	道路河川室	0	9,821	B	検討している、今後可能性がある	H26完了予定	B	B
4158	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(用地対策室分)	用地対策室	0	2,172	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	A	B
5025	道路維持費	維持管理室	97,791	92,580	B	実践している	継続(拡大)	A	B
5026	橋梁維持費	維持管理室	800	508	B	検討している、今後可能性がある	継続(現行)	B	C
6086	土木総務一般経費	都市整備政策室	739	772	—	該当しない	継続(現行)	—	C
6088	道路橋梁総務一般経費	維持管理室	8,654	2,012	C	該当しない	継続(改善)	C	C
合計(単位：千円)			551,896	632,315					
小計(うち、一般会計分)			551,896	632,315					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> ・広域幹線道路の整備促進については、国道368号の上長瀬工区と伊賀名張工区の整備が進められるとともに、県道上笠間八幡名張線の道路改良についても一定の成果を達成することが出来ました。 ・市道整備の内、継続事業については計画に沿った整備を進めるとともに、新規事業についても翌年度以降の事業着手に向け、測量設計の実施など一定の成果を上げることができました。また、通学路の安全対策についても、一部の工事に着手しました。 ・計画的な道路舗装補修については、主要幹線道路3路線の整備に取り組み、2路線が完了しました。 ・道路除草や街路樹の剪定、側溝清掃など日常の道路維持管理業務については、十分な対応ができていない部分もあることから、今後体制や予算措置も含めた検討が必要です。

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・広域幹線道路の整備促進のうち、国道368号長瀬工区については布瀬橋から名張川上流側の整備に取り組むとともに、引き続き伊賀市大内から名張市蔵持町までの早期4車線化に取り組みます。 ・生活道路の除草作業や街路樹の剪定など地域での使用が多く地域性が高いものについては、地域組織と協議を進め、できる限り地域で管理して頂くこととします。 ・生活道路の整備については、効果的な手法について検討を進めます。 ・既存道路網計画の見直しと共に、将来幹線道路網を担う道路について整備効果を検証し、総合的な観点から今後の道路整備計画について検討します。

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）